



平成25年5月9日

NIKKOKU

PRESS RELEASE

本紙発表を以て解禁

記者発表資料
新潟県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ

安心感があり「良く(49)」になりました！ ～ 国道49号揚川改良の開通1ヶ月後の効果をお知らせします ～

【揚川改良が開通してから1ヶ月間の交通状況】

開通後1ヶ月間の揚川改良区間の交通量は、約8,600台/日。

(開通前の交通量は約7,700台/日。)

※開通前の観測日：平成24年11月21日(水)、開通後の観測日：平成25年4月の平均値

【開通1ヶ月後に頂いた事業者及び観光客の声】

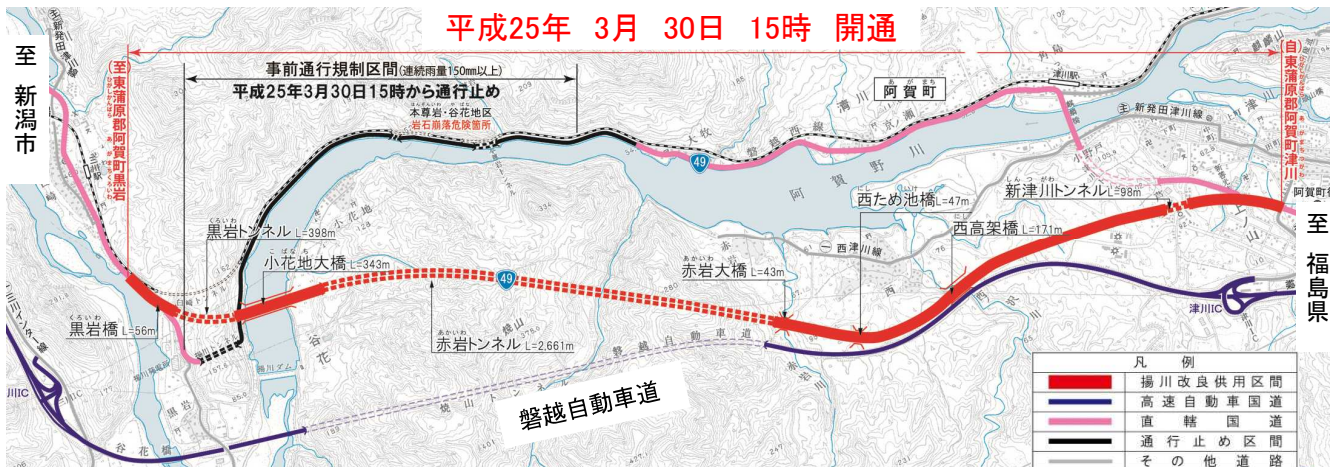
【事業者及び消防署の声】

- ・揚川改良の開通により、大雨などの通行規制時の解除待ちが無くなった事や、急カーブが解消され救急車内の処置がしやすくなった等の意見を頂きました。

【観光客の声】

- ・アンケート結果では「走行性が向上した」、「行動範囲が広がった」との回答が多く、自由意見でも福島や新潟などへ観光で足を伸ばしたくなった等の意見を頂きました。

平成25年 3月 30日 15時 開通



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所
電話 025-244-2159 (代表)

調査課長 増田 純夫 (内線451)
FAX 025-246-7763

新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>



にいこく 検索

かわら版「にいこくひろば」ははじめました！
ホームページトップのバナーから

来て！見て！
にいこくひろば



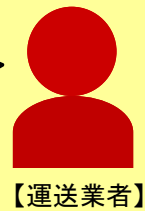
国土交通省北陸地方整備局

開通1ヶ月後に頂いた事業者及び消防署の声

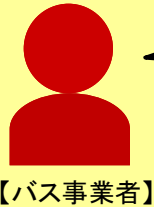
確認時期：平成25年4月30日、5月1日、

対象者：運送業者、消防署、バス事業者、宅配業者（回答者数6社）

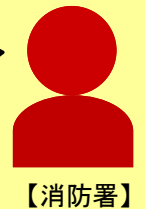
国道49号は高さ制限があったので、高速道路が通行止めの時は解除されるまで待っていましたが、その必要がなくなりました。



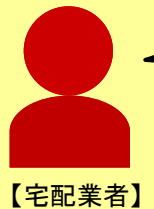
大雨による通行規制が無くなり、バスの運行計画への影響がなくなりました。



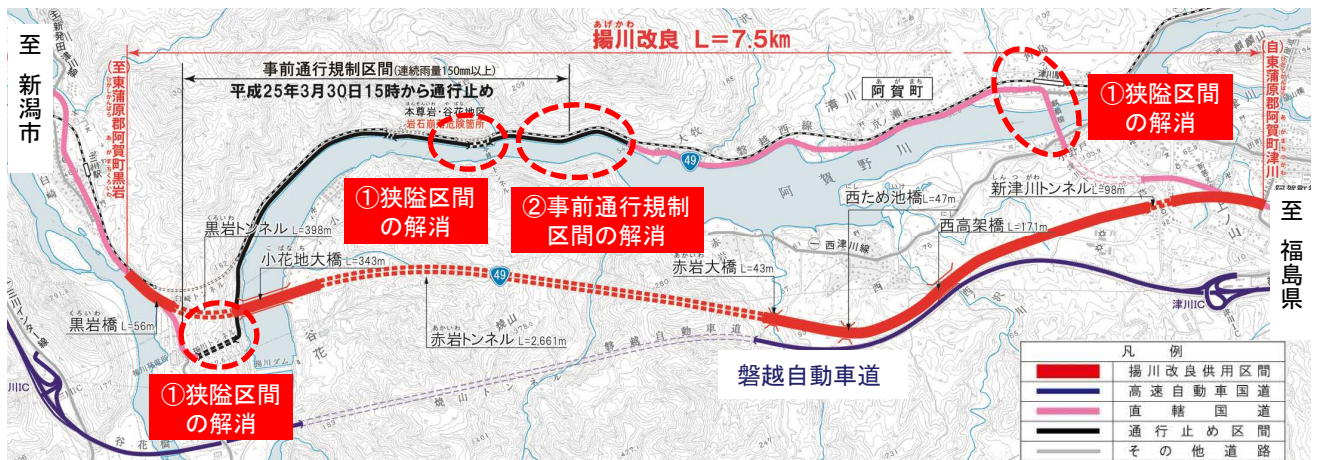
急カーブが無くなったので、救急車内での患者の処置がしやすくなりました。
揚川改良と高速道路の2本の信頼性が高い道路ができて、安心感があり良くなりました。



高速道路と揚川改良の2本で大雨などの災害があっても安心です。



【揚川改良の効果】



【①狭隘区間の解消】

開通前【旧道】



開通後【揚川改良】



【②事前通行規制区間の回避】



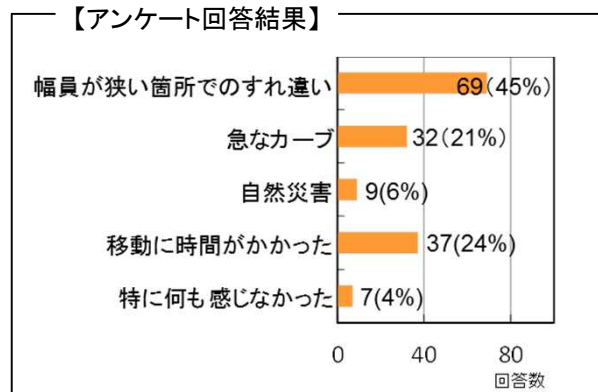
GW期間中の観光客へのアンケート結果

実施期間：平成25年4月28日（日）、5月5日（日）

対象者：道の駅 阿賀の里を訪れた観光客（回答者数225人）

◆設問1 旧揚川改良区間で感じたことはありますか

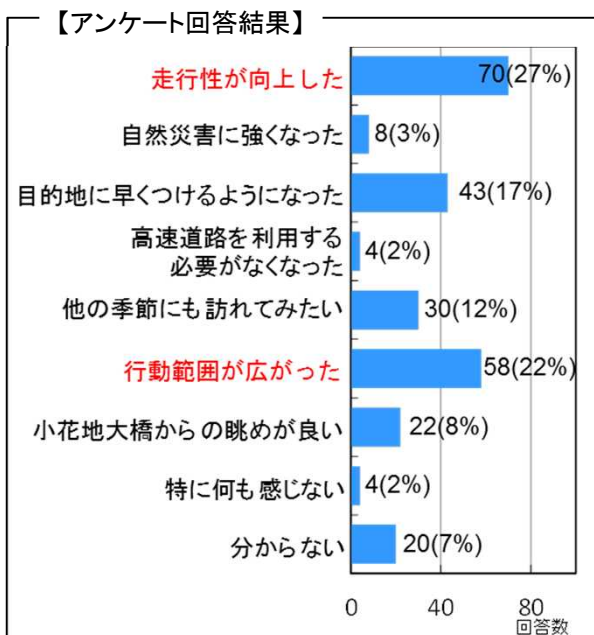
- 回答者の約5割の方が、「狭い箇所でのすれ違い」と回答しました。
- その他、「急なカーブ」と回答した方も約2割と、何らかの危険を感じる回答が多くを占める結果となりました。



※左記回答は、アンケート回答者数225人の内、開通前後を利用したことのある103回答を対象として集計。（複数回答）

◆設問2 揚川改良の整備後の主な印象について

- 「走行性が向上した」という回答が最も多い結果となりました。
- その他、「行動範囲が広がった」との回答も多く、自由意見では「福島（新潟）方面へ足を伸ばしたくなった」などの意見を頂きました。



【自由意見】

- ・ 福島方面へ足を伸ばしたくなった。
- ・ 新潟方面へ足を伸ばしたくなった。
- ・ 秋にも訪れてみたい。
- ・ 他（阿賀町周辺）の観光スポットにも行こうと思う。

※左記回答は、アンケート回答者数225人の内、開通前後を利用したことのある103回答を対象として集計。（複数回答）